

富士見の景観

カラマツの奏でる音が聞こえたら



この場所は、登山者たちが一服してから進むのに、足休めにした格好の場所だったのかもしれない。眼下の壺を覗いてもみたくならない。八ヶ岳の溶岩がつくったその眺めは昔から変わらないようで、ただ、いつの間にか、林の木々が巨木となって見守っていた。

西岳への登山、標高1500mほどのところに「不動清水」がある。その東、編笠に向かい200mほどの沢に、「盃流し」がある。アカマツ・ミズナラ・ウラジロモミなどにまじって、天然カラマツの巨木が3本ある。中でも一番大きいカラマツが、「杯流しの一枚岩」近く、登山道脇に生えている。目通り514cm、高さは35mほどであろうか。地上130cmのあたりで3本の幹に分かれ、さらにその1本はふたつに分かれている。登山道から見る4本の枝の姿は、大きな古代ギリシャのハーブのような形をしている。また湾曲した両枝が、なんとも座りの良いイスにも見えてくる。



大正14年8月30日、犬養毅が乙事山岳会の人々とここに登り、その奇景を楽しんでいます。後年、彼らに「曲水」の字を書いて与えており、その文字が彫された大きな石を、杯流しから見上げることができます。登山口から30分ほどで行くことができます。カラマツの巨木と共に見つけてみてください。

岡 富士見町役場 建設課 都市計画管理係 ☎62-9216

姉妹町 西伊豆だより

ところてん、いかがですか〜! 「天草・ところてん祭り」

5月29日・30日の二日間、堂ヶ島公園で「天草・ところてん祭り」が開催されました。西伊豆町特産の天草をPRするために、一日に1,500食のところてんを訪れる人々に無料で振る舞いました。また、ところてん作りの実演、天草や地元海産物の販売も行われました。

初日は、台風と梅雨入りの影響で、あいにくの空模様でしたが、訪れた人々は、味付け用の黒蜜・きな粉・三杯酢・からし・青のりを好みに応じて使い、西伊豆名物の旬の「のどごし」を味わっていました。

天草漁は、これから収穫の最盛期を迎え、海岸に天草を干す風景と潮の香りが9月中旬まで続き、おいしいところてんが食べられます。



▲できたてのところてんに、思わず舌つづみ!

—消費者見守り情報 No.7—

「訪問販売トラブルに注意!」

突然訪問してきた業者にトタンが劣化している、外壁がひび割れ雨水がしみ込み大変なことになると言われ、屋根と外壁の塗装工事を進められ、すぐに工事に取り掛かりたいと焦らすように契約をさせられたが、契約内容が大まかで高額に思えるので解約したいという相談が全国的に寄せられています。

このような訪問販売で契約しても、契約内容に納得しない、必要がないと判断した場合、工事に着手していても契約書面交付の日から8日以内であれば、無条件で契約の解除ができる【クーリング・オフ制度】が利用できますので、一人で悩まず消費者相談をお申込下さい。



出典/ 国民生活センター

相談 住民福祉課 住民係 ☎62-9112 消費生活センター岡谷 ☎23-8260

◆町の人口と世帯数

平成23年6月1日現在(前月比)
住民基本台帳人口
男性/7,578人(±0)
女性/7,739人(-13)
合計/15,317人(-13)
世帯/5,734世帯(+3)

◆発行日 平成23年7月1日

◆編集・発行 富士見町役場 総務課
〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10,777
TEL 0266-62-2250(代)
FAX 0266-62-4481

◆ホームページ <http://www.town.fujimi.nagano.jp>
Eメール fujimi@town.fujimi.nagano.jp

◆印刷 (有)富士見印刷